

地区防災計画シンポジウムと夜間避難訓練の実施について

8月31日(日)、午後1時30分からふるさと総合センターで町自主防災会連絡協議会の主催により地区防災計画シンポジウムが開催され、当日は200人以上が来場しました。

同シンポジウムでは、今回のテーマ「いのちをつなぐ」について、大方高校生による発表やパネルディスカッションによりさまざまな視点での提案や工夫に関する意見が出ました。

能登半島地震で被災した大句わか子さんの講演では、「未来のことではなくとりあえず今日を生きる」と思いながら被災後の生活を続けたことや、「声のかけあいと助け合いによる地域とのつながりが大事」との報告があり、普段からの取組の重要性が再確認されました。

また、午後7時から行われた夜間避難訓練では、町内各所で2,700名以上の住民の皆さんが参加し、暗い中での避難やそのための備えについて体験しました。

11月16日(日)には、町の総合防災訓練を実施します。今後、各地区での訓練内容なども検討していただきますので、より実践的な訓練となるようご協力をお願いします。



夜間宿泊訓練の体験を発表した大方高校生

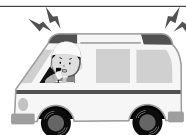


パネルディスカッションの様子

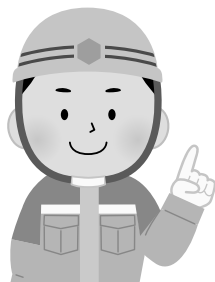


夜間津波避難訓練の様子

マイナ救急の運用スタート!



10月1日(水)から黒潮消防署の救急車で、マイナ保険証を活用した「マイナ救急」が開始されます。



マイナ救急とは

救急隊員が、ご本人の同意を得たうえで、マイナ保険証(マイナンバーカード)を活用して、受診歴や内服薬などの医療情報を閲覧し、救急業務の円滑化を図るものです。

※ご本人の同意を得ることが困難な場合(意識不明など)に限り、同意がなくても閲覧させていただく可能性があります。

マイナ救急のメリットは?

「息苦しくて喋れない」「お薬手帳をなくした」など、医療情報の把握が困難な場合に活用します。

このような場合に、マイナ保険証から正確な情報を得ることは、スムーズな搬送先の決定や医療機関での治療開始につながることができます。

○お問い合わせ 黒潮消防署 警防係 ☎44-2600



詳細はQRコードで確認してね



総務省消防庁
ホームページ

○お問い合わせ 本庁 情報防災課 ☎43-2188 佐賀支所 地域住民課 ☎55-3111